

2月23日「熊本ホスピタウン・みとりネット」主催 市民公開講座がアスパル富合（南区役所横）で開催されました

平成25年2月23日（土）熊本市南区役所横のアスパル富合にて、熊本県在宅療養支援体制モデルづくり事業「熊本ホスピタウン・みとりネット」の一環として市民公開講座が開催されました。



当院長の林も、講演①で『「平穏死」～家族の看取りを通して考えたこと～』について話をさせて頂きました。（座長：済生会熊本病院 地域医療連携室室長 成松隆一様）

次に熊本市保健所医療政策課医療企画係の前田友紀子様より「熊本市における在宅医療・介護の現状」について情報提供があり、その後の講演②では済生会熊本病院 継続看護室看護師長の川上ゆり様より『救急病院における事前指定書の取組み』（座長：下益城郡医師会副会長 泉胃腸科外科医院院長 泉正治先生）について講話がありました。

当日は294名（記帳数）という多くの方にお越し頂きました。各発表後の質問も数多く飛び出し、会場も熱気に包まれました。その終了後、別室で行われた講演者との意見交換会でもたくさんの方にお越し頂き、改めて皆様の平穏死（尊厳死）や終活（満足ゆく人生の終わりを送るための活動）に対して、関心の高さを実感しました。



済生会熊本病院 川上看護師長



熊本市保健所 前田様

参加された方の感想の一部（アンケートより抜粋）

- ・「平穏死」という言葉を知りませんでしたのでよくわかりました。
- ・高齢の両親も今は元気ですが、最期の時を迎える準備が必要だと感じました。
- ・終活について、より理解が深まりました。
- ・考える良いきっかけとなった。ただ両親にどのように伝えるか難しい。
- ・祖父母や義母、母の看取りや対応は一般の方々にとっても身近にあることで、親近感が得られたと思う。エンディングノートの紹介も良かった。
- ・親の事しか考えてなかったけど自分もあと数年と思うと・・・毎日の生活、日々の生活を少し考えて暮らそうと思いました。
- ・夫婦でどういふ終活がいいのか話し合いたい。
- ・現在社会に密着している課題。事前指定書について知れてよかった。活用していけるとと思います。ほかに多数

～表紙の話～

Q. 地域連携室のお仕事って何ですか？

当院の地域連携室では、紹介患者さまに関する総合窓口業務をはじめ、入退院の調整や医療福祉相談業務、他の医療機関及び施設などとの連携業務を行っております。また地域の皆さまがより良い医療・福祉サービスを、円滑かつ安心して受けていただけるよう、各関係機関間のパイプ役としての活動を行っております。ぜひ、お気軽にご相談下さい。



明るいスタッフがいつでも対応いたします！

にしくま topics



3月16日 部署目標達成報告会を行いました
一年間の部署活動のまとめとして、毎年3月に行っております。委員会も含め12部署がプレゼンを行いました。他部署の活動を理解したり、良いアイデアを自部署に取り入れようと、発表後は質問もたくさん飛び出しました。



3月21・22日 ISOの審査が行われました

当院では医療・介護サービスの質と顧客満足の向上の為、平成17年よりISOの認証を取得しております。3月にその維持審査が行われました。審査の結果、ISO9001-2008版の規格要求事項に不適合は一件もなく、法人のサービス運用システムが効果的に実施・維持されているとお褒めの言葉を頂きました。今後もあらゆる面で質の向上を目指し、行動して参ります。

第9回 糖尿病教室

専門医や糖尿病指導員、各部門の専門スタッフが分かりやすく糖尿病について指導します。今回は実際に糖尿病の食事を体験します。

日時：4月20日（土）午後12時30分～
場所：にしくまもと病院 北館1F（旧調理センター）
※当日は正装を希望。旧熊本宮（通称：ハム&チーズ）から入り下り

内容

- 1 食事会（食事代600円が必要です）
- 2 糖尿病専門医より「糖尿病の症」
- 3 管理栄養士より「カロリー調整方法、お弁当の選び方」
- 4 看護師より「糖尿病ケア」
- 5 理学療法士、薬剤師、臨床検査技師による「糖尿病に関する相談コーナー」「血糖測定」

4月20日第9回糖尿病健康教室を行います

北館2F（旧棟）にて行います。今回は実際に糖尿病の食事を体験して頂きます（実費600円）。事前申込みが必要となりますので医事課松田、又は外来看護師大村まで申込下さい。（096-358-1118）

富合メディカルタウンのご紹介

にしくまもと病院の北側に複合施設がオープンしました。今回はそのタウン内の施設の一部をご紹介します。



鮪匠とろや



マグロの卸に携わって20年の店主が、富合にマグロ飲食店をオープンさせました。こだわって仕入れた新鮮なマグロをたっぷり堪能できます。昼は丼ぶり夜はそれにステーキなどの一品料理が加わります。サクッとあがった衣に包まれたマグロカツは絶品で、休日は遠方よりお客さんがいらっしやいます。

電話 096-288-4246
営業 11:30～14:30（14時0分）
（月曜定休）18:30～22:00（21時半0分）

青木鍼灸治療院



神水にある本院の富合分院としてオープンされました。鍼を電極として電流を流し、筋肉や神経などを刺激する筑波大学式低周波通電療法や、自然治癒力を鼓舞することを主眼とするオステオパシーも取り入れてること。分院長の後藤様は東京都八王子出身で、昨年熊本に移住されたそうです。

電話 096-357-8846
※診察時間はお電話で確認下さい

にしくま院内保育所 ホスピタウン KIDS



今年の4月1日より、2階ににしくまもと病院の福利厚生施設として職員用の保育所がオープンします。ホスピタウンとは、医療を核にした安心して住める街づくりという当院のビジョンです。

隣接する通所リハレンげ草や開設するホスピタウンハウス利用者様との交流（幼老教育）も積極的に取り組んで参ります。